

令和4年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立クラフトパーク
施設所管課・担当	教育委員会事務局生涯学習部生涯学習担当
条例上の設置目的	ガラス工芸、陶芸その他の工芸に関する講座等の開催及び情報の提供を行うことにより、市民の工芸に関する創作活動を支援するとともに、工芸の普及を図り、もって市民の文化の向上及び生涯学習の振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	クラフト（手作り工芸）の総合施設である「クラフトパーク」における施設の維持管理と、陶芸等の工房を活用した創作教室・体験教室等の事業や、クラフト関連の情報提供等の各種事業の運営。
成果指標	講座受講者満足度／イベント参加者満足度
数値目標	80%以上／平均80%以上
指定管理者名	一般財団法人大阪教育文化振興財団・イオンディライト株式会社共同事業体
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	講座受講者満足度	イベント参加者満足度
数値目標	80%以上	平均80%以上
年度実績	98%	98.3%
達成率	122.5%	122.9%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	42,129	33,404	8,725
稼働率	—	—	—

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	24,555,868	42,518,631	24,555,868	新型コロナウイルス感染症の拡大を理由とする施設における減収及び光熱水費高騰にかかる損失補填
	計画	—	—		
利用料金収入	実績	149,475,583	120,202,794	-3,050,417	新型コロナウイルス感染症の影響による受講控えによる収入減
	計画	152,526,000	153,241,000		
その他収入 （自主事業収入）	実績	35,540,772	27,357,308	-6,529,728	創作教室材料販売の減。外部出店等の増。
	計画	42,070,500	41,653,000		
合計	実績	209,572,223	190,078,733	14,975,723	
	計画	194,596,500	194,894,000		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	58,081,646	52,714,571	-1,524,294	工房指導員1名減（非常勤職員として採用。）
	計画	59,605,940	59,730,468		
物件費	実績	115,174,153	105,176,042	13,471,674	物価及び光熱費高騰による増
	計画	101,702,479	101,999,979		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	36,316,424	32,188,120	3,028,343	自主事業増による講師謝礼及び材料費の増
	計画	33,288,081	33,163,553		
合計	実績	209,572,223	190,078,733	14,975,723	
	計画	194,596,500	194,894,000		

(様式5)

令和4年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
講座受講者満足度	122.5%	S	
イベント参加者満足度	122.9%	S	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
<p>市政改革プランの実施計画に沿って、平成26年度からの2年以内で収支均衡を図るため、収入においては料金改定を行うとともに、支出においては開館時間の変更（夜間閉館）、高額な光熱水費が必要な吹きガラス教室一旦休止などにより、市費歳出の大幅な縮減を図った。（吹きガラス教室については、単体での収支均衡が図れるまでの状況となったため、平成30年10月に再開した。）</p> <p><平成25年度>（利用料金制）管理代行料 74,977千円 <平成26年度>（利用料金制）管理代行料 14,771千円 <平成27年度>（利用料金制）管理代行料 0千円 <平成28年度>（利用料金制）管理代行料 0千円 <平成29年度>（利用料金制）管理代行料 0千円 <平成30年度>（利用料金制）管理代行料 0千円 <令和元年度>（利用料金制）管理代行料 0千円 <令和2年度>（利用料金制）管理代行料 0千円 <令和3年度>（利用料金制）管理代行料 0千円 <令和4年度>（利用料金制）管理代行料 0千円</p>	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	S	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

【創作教室・自由創作教室受講生に対しアンケート用紙又はQRコードを利用したアンケートを実施：年1回】
 対象受講生数：1000人 回答数419人 回収率42%
 質問項目：受講教室・性別・年齢・気象状況別交通手段（晴天・雨天）・利用理由・目的・イベント開催時のボランティア参加の可否・今後の利用・満足度調査【事務所職員の対応・マナー、指導員の対応・マナー、授業内容】

満足度調査：事務所職員の対応・マナー 満足している 386人 満足していない 4人 未回答 3人（98%）
 指導員の対応・マナー 満足している 387人 満足していない 3人 未回答 3人（98%）
 授業内容 満足している 382人 満足していない 5人 未回答 5人（97%）

【イベント参加者に対しアンケート用紙を配付してアンケートを実施】
 全体参加者数：1611人 回答数602人 回収率37%
 質問項目：参加教室・感想・参加費・レポート率及び過去に参加した内容・イベントを知った広報物及びチラシの取得場所等・居住地・満足度【①とても満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満】

満足度 初夏 ① 43人 ② 0人 ③1人 ④0人 ⑤0人 参加者178人 回答数 44人（98%）
 海の日子ども ①165人 ②17人 ③6人 ④0人 ⑤0人 参加者257人 回答数188人（97%）
 夏休み限定 ①206人 ②13人 ③1人 ④0人 ⑤0人 参加者576人 回答数220人（99%）
 秋 ① 41人 ② 3人 ③1人 ④0人 ⑤0人 参加者274人 回答数 45人（98%）
 クリスマス限定 ① 40人 ② 2人 ③0人 ④0人 ⑤0人 参加者145人 回答数 42人（100%）
 冬 ① 49人 ② 2人 ③1人 ④0人 ⑤0人 参加者181人 回答数 52人（98%）

令和4年度 指定管理者年度評価シート

6 外部専門家意見

- ・講師人材確保がスムーズにできるよう受講教室内での循環型の講師採用システム作り等検討されたい。また、大学、専門学校等連携する学校を増やすべき。
- ・受講教室を修了した受講生に、修了証やマイスター認定を発行するのはどうか。
- ・SNSでの発信が重要。SNSが苦手な受講生に対しSNSに関する講習などの時間を設けて発信してもらうきっかけ作りをされてはどうか。
- ・受講という視点では難しいかもしれないが、見学の視点からの外国人観光客向けの情報提供を検討されてはどうか。
- ・地域、学校を巻き込んだ活動を増やされたし。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	S	非常に満足度が高く評価できる
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	A	・コロナの影響が続く厳しい条件の中でよく運営している。 ・危機管理・安全管理マニュアルを作成し訓練を行っている等社会的責任を十分果たしている。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	A	